

# 熊本県立御船高等学校

令和3年度 芸術コース書道専攻・書道部通信

文責：教諭 古閑 雄介・緒方 美樹

## 1 第45回全国高等学校総合文化祭和歌山大会



### 文部科学大臣賞受賞 3年 坂口 理愛さん（河内中出身）

8月、文化部のインターハイと呼ばれる全国総文祭が和歌山県で開催され全国47都道府県から代表生徒300人が出場。本校からは、3年・坂口 理愛（さかぐち みちか）さんが参加しました。

大会では、書作品全300点の審査が行われ、文部科学大臣賞1点、文化庁長官賞2点、以下奨励賞、特別賞等が決定します。審査の結果なんと坂口さんがトップ賞の文部科学大臣賞を射止め、高校生日本一に輝いたのです！「まさか最後に自分の名前が呼ばれるとは夢にも思わなかった。」と坂口さん。積み上げた努力が実った瞬間でした。



御船高校は、平成30年全国総文祭でも、当時の生徒が文部科学大臣賞を受賞しており、今回が2回目の快挙となりました。毎日、私たちと一緒に練習している先輩が日本一なのです。私にも届かない夢ではないのです。“環境が人をつくる”と言われます。

**中学生の皆さん、御船高校で自分の得意や好きを、思い切り磨きませんか？**

(坂口さんの作品制作意図より)

私は野趣あふれる美をもつ北魏楷書に興味を持ち、これまで牛欄造像記や龍門四品と呼ばれる古典を臨書・研究してきました。今回は、臨書で学んだことを生かし創作に挑戦しました。制作にあたっては、方勢といわれる角ばった趣、鋭い起筆とキレの良い線質、横画の角度、重厚で力強い右払いなどの北魏楷書の特徴を表現することを心がけました。紙面構成、墨量等にも注意を怠らず、書いては壁に掲示し診断分析、また書いては診断分析を繰り返して作品の質を高めていきました。

## 2 第27回熊本県高等学校揮毫大会

**県揮毫大会団体優勝！！ 8部門中4部門で第1位**

9月、恒例の揮毫大会が実施され、県下37校300人以上の高校生が参加しました。本来なら、生徒が会場に一堂に会しますが、コロナ禍により、各校で揮毫を行った後、作品を持ち寄り審査する形式となりました。

本大会は、120分の揮毫時間内に作品制作し完成度を競う大会です。ただし、時間内に指導者の助言等を受けることはできません。揮毫、選別、押印すべて生徒自身の力で作品制作するの

です。そのため普段どれだけ練習を積んできたかが鍵となります。

全8部門の中からそれぞれ第1位から3位、以下秀作の賞が授与されます。

部門	1年			2年				3年
	臨書① 【楷・隸・篆】	臨書② 【行・草・仮】	創作	臨書 半切	臨書 全紙	創作 半切	創作 全紙	創作 半切/全紙



揮毫時間（120分）の風景



審査風景

審査の結果、3年・向山 智帆（むこやま ちほ）さん（砥用中出身）は3年連続1位を獲得。素晴らしい一言です。また2年・坂井 心（さかい しん）さん（甲佐中出身）、2年・石田 玲仁（いしだ れいじ）さん（五ヶ瀬中出身）、1年・福田 百那（ふくだ ももな）さん（中央中出身）も各部門で1位を獲得、その他多くの生徒たちが入賞を果たしました。そして総合得点による集計の結果、御船高校が念願の団体優勝に輝きました！

3年・向山さんと2年・坂井さんは、12月に開催される第5回全九州高等学校総合文化祭の県代表に選出されました。

## 3 書道パフォーマンス

コロナ前は、数多くの書道パフォーマンス依頼をいただき、イベントやテレビへ出演しました。個人制作とは異なり、全員で一つを創り上げる書道パフォーマンスはチーム力を高めます。

右は新作です。熊本城築城400年の今年お城の勇壮な姿に私達の姿を重ねどんな困難にも力強く歩いていくという思いを形にしました。



## 4 普通科芸術コース書道専攻 卒業後の進路

高校3年間目標を持ち続け、書道を通して多くのことを学びます。この積み重ねは礼儀、コミュニケーション力、集中力、忍耐力を育てます。卒業後は様々な方面へ進み活躍しています。

### ■大学進学

岐阜女子大学、大東文化大学、四国大学、尚綱大学、熊本学園大学

### ■短大・専門学校

熊本看護専門学校、熊本駅前看護専門学校、熊本総合医療リハビリテーション学院、熊本外語専門学校、尚綱大学短期大学部、中九州短期大学、福岡美容専門学校、

### ■就職

九州産交リテール、九州産交バス、リョーユーパン、同仁堂、熊本空港警備

